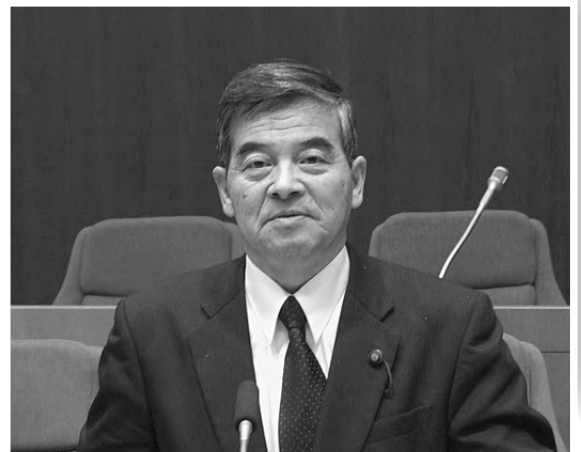


「幼稚園」は全地区に 一園の構想なのか

景山孝志 議員

町長 全ての地区に開園できることを
願っています



問 今年の除雪対応と雪害把握また応急対策について伺う。
降り続く大雪の中での除雪対応を終えるの課題は。
答 課題としては、今後において、建設業者の皆さんが所有されます除雪機械は減少傾向にありますので、町有の除雪機械の計画的な導入整備を進めることと、建設業者以外の皆さんへも委託またはオペレーター確保につき協力を求めていきたいと考えています。また、一部バス運行に影響が生じたことを踏まえ、関係機関との密接な連携を図

り、バスの運行状況の把握はもとより町民の皆さんへのお知らせも遅滞なく行えるよう配慮したく考えています。

問 公共施設の雪害状況とその対応策は。
答 対策本部の中で毎日定例的に会議を開催し状況把握を行い、住宅関連については、専決補正予算の対応により早急な処置ができるよう努め、公共施設関連については、今後の共済支給もあわせ予算化を行い早急な修繕を図ります。

問 道路関連の雪害状況と応急対策は。
答 件数的には例年に比べかなり多いと見込んでいます。復旧に関しましては各現場の緊急性等を考慮し順次進めたく考えています。

問 弱者対策事業による除雪援助の成果は。
答 自治会長、民生委員の皆さんの連携により行っていただき、47自治会で延べ288世帯に対し850時間余の助け合い除雪をいただきました。要した費用は106万円余りとなっています。

問 教育環境の充実について伺う。
幼児教育は、幼稚園で全地区に一園の構想に向かっているのか。

答 地域で生まれた子供は地域で育てていくという取り組みが町内9地区で進むことを願っています。

問 教育施設の耐震度調査に基づく対応進捗は。
答 23年度末の耐震化建物は45棟中39棟、耐震化率86.7%、耐震化が必要な建物は23棟中17棟が完了する予定です。

問 アスベスト対策は終わったか。
答 調査により指摘のあった箇所につきましては除去工事を行い、全て完了しています。

問 道徳教育の現状は。
答 安部教育長
道徳教育は各学校の経営方針のもと全ての教育活動を通じて行われています。中でも週1時間、年間35時間設定されている道徳の時間は、道徳教育の中心となるものです。

問 ふるさと教育に関する時間と授業費が増やせないか。
答 安部教育長
ふるさと教育は、ふるさとに誇りを持ち、心豊かでたくましい子供を育てるための重点施策としてとらえ、今後も積極的な推進を行う考えであります。平成17年度より県からの補助に加え町単独の助成を各小・中学校に5万円ずつ行っていました。来年度予算から3万円増額の8万円を要望しています。

問 ふるまい向上県民運動はどう取り組もうと考えているのか。
地域の宝である子供たちを地域のみならず育てようという運動です。地域づくりは人づくりです。本町の取り組みの具体策は。
答 平成22年度からスタートしました本事業であります。実践例としては横田地域の小・中学校が連携し、横田しぐさ7箇条を作成し、共通課題として取り組んでいるなどの例があります。子供とともに全ての年代で取り組む運動として、今後とも組織・団体と連携し、県民運動として成立するよう取り組みます。